

地球型惑星表層環境の初期進化

Early evolution of surface environments on terrestrial planets

はしもと じょーじ [1]; 阿部 豊 [2]; 杉田 精司 [3]

George L. Hashimoto[1]; Yutaka Abe[2]; Seiji Sugita[3]

[1] 神戸大・自然; [2] 東大・理・地球惑星科学; [3] 東大・新領域・複雑理工

[1] Kobe Univ.; [2] Earth Planetary Sci., Univ. Tokyo; [3] Dept. of Complexity Sci. & Eng., Univ. of Tokyo

地球型惑星の大気は惑星形成と同時に形成されると考えられている。この最初に形成される大気の組成は、水素や一酸化炭素、メタンなどをかなり大量に含む還元的なものである可能性が高い。こうした大気を現在あるような二酸化炭素・窒素を主成分とする大気へと進化させた過程は、水素の宇宙空間への散逸と考えられる。